

県相同窓会

第20号

発行
県立相模原高校同窓会
相模原市横山1-7-20
TEL042-752-4133
郵便振替0028-0-22895
発行責任者 佐藤 功岳
編集責任者 細谷 孝司

『輝け』県相同窓生

会長 佐藤 功岳(二期)



我が、県相同窓会は本年創設三十八周年に当たります。いよいよ平成十九年の四十周年に向けてのカウントダウンが現実のものとなつて参りました。本部署員会では、会員諸兄からの記念行事へのアイデアを募集しております。その一、役員会としての事業案も模索し、ブレ四十周年の前倒し予告事業を計画しております。振り返れば本会の記念行事は母校にて盛大裡に挙行いたしました創設二十



「県相ブランド」にさらなる磨きを

学校長 村田 彰夫

「県相同窓会」新聞第二〇号発行おめでとうございます。昨年十九号を拝見し、改めて県相同窓会の活動の素晴らしさに感服しました。「卒業生をたすねて」には、社会で生き生きと活躍されている同窓生の方々が紹介されており、卒業生にも大きな励みになりました。会員の井上孝夫氏(六期生)が出版された「世界中の言語を楽しく学ぶ」(新潮社刊)も早速図書館

に購入しました。このように同窓生の皆さんが社会に太い根を張って活躍していることが、地域から信頼され、中学生や保護者の方々が入学を憧れる「県相ブランド」をつくってきたと思います。ブランドというと、「ブランド信仰」等のマイナスイメージがありますが、「真のブランド」とは、誇りを持った仕事による、人々の信頼そのものに他ありません。先日も、部活の練習のために小学校の体育館を拝借しに伺ったところ、小学校の校長先生から「利用ください」との温かいお言葉を頂きました。また、中大・青学大・法大・北里大の先

く回復の兆しがみえ、四十周年事業開催へ踏み出すことが可能となりました。とはいえ、まだまだ厳しい状況でございます。こうした中での開催で心苦しいのですが、格別のご配慮・ご協力をお願いいたしたく存じます。また朗報としては、本会の赤間二部員が先般の国政選挙で、見事に衆議院議員として選出されたことと、同時に一層の活躍を期待いたします。赤間二部員に限らず県相の卒業生は、この機関誌で紹介してまいりますように、各方面にて名声を馳せております。県相ブランドが益々輝かんとすを祈念しご挨拶とさせていただきます。

相模ねぶたカーニバルへの協力

ある日、さがみの祭り広報部から、1本のテープと旭広告社社長さんの名刺が届きました。当時、本校は相模祭で「てんこ舞い...」。話の内容は、『相模ねぶたカーニバル』への協力依頼でした。



打ち合わせをする県相生

協力の内容は、カーニバル全般の管理・運営補助及びアナウンスの仕事依頼でした。実施運営マニュアルは40ページから構成され、参加者約3,000人の整理・誘導でした。開催が迫っていた関係で、生徒会を通じて全校生徒に呼びかけはできず、今年度は水泳部が対応しました。また、同時に吹奏楽部が参加を希望し、会議の結果、開会式が始まる前に市役所で演奏することが決まりました。また、授業中にこの話をしたら、最後に1人の男子生徒が「先生、興味があります。できたらアナウンス、挑戦してみたいのですが...」と言ってくれました。とても嬉しくて彼を採用しました。

当日は、天候が心配されていましたが、開催中は見事に雨が上がり、多くの人が光と音とのファンタジーを楽しみました。吹奏楽部の50人は開会式の前に3曲の演奏をして、始まる前にとても良い雰囲気を出してくれました。水泳部は2時から現地入りし、各パートの打ち合わせをし、A地点の市役所では、ディレクターの指示で各団体をスタートさせ、パレードの管理。B地点の本部前では、各配列のチェックと誘導、歩行者の注意・安全確保、ピラ配り。C地点のアイワールド前では、ゴール誘導、子ねぶたの設置、パレードの管理。と1・2年部員20名は大忙しでした。祭り終了後、感想を聞くと「特に一般の方の道路横断...いくら注意しても無視する大人! 酔っぱらい...とても疲れました! 夜9時からの道路ゴミ拾いには、あきれほどの煙草のポイ捨て! 缶やビールのコップが散乱...先生、マナーが悪すぎます!」解散した時刻は夜の9時30分過ぎ。

地域還元の一つとして協力させていただきましたが、裏方の仕事をかき見る事が出来たこと、大きな事をやる実行力とその結果の代償も大きいことを痛感したようです。部活動では成果を出して、チーム一丸となり、その中で切磋琢磨し自分を磨き、みんなで感動したりしていますが、今日は違った意味で人生の経験をしたと思います。県相生は最後までよく頑張りました。(総務部)

第28回

定期総会のご案内

平成18年度総会を下記のとおり開催いたしますのでご出席ください。

日時 平成18年5月21日(日)
午後4時から
会場 県立相模原高校 会議室
議題 平成17年度収支決算報告の件、他

※定期総会終了後に懇親会を行います。
総会に出席される方は4月21日(金)までに、細谷まで御連絡ください。
TEL 042 (752) 0171

この機会に同窓会・クラス会を開催しましょう

「主体的な進路決定に向けた新たな取り組み」

現在、県相では、豊かな人間性の向上と主体的な進路選択のために「総合的な学習」という枠の中で、2年生は、大学の協力により、それぞれの学部・学科の今日的課題や研究テーマを知るための「学部・学科ガイダンス講座」及び大学の講義の一端に触れ、幅広い教養を身につけ、自分の生き方を考えるための「教養講座」を受講している。

3年生になると、先生からの進路講話や進路説明会を聞き、また、大学や専門学校等の見学などを行い、進路や生き方を自分で考えていくこととなります。

10月3日と17日に、この「総合的な学習」の最後となる「社会の先輩に聞く」講座が開催された。この講座は、相模原市やその周辺に住み、様々な職業を持つ人たちが小中高校に出向いて、職業を通して得た経験などを伝えるNPO法人「さがみはら教育応援団」の支援を受け実施された。

講師は、弁護士、司法・行政書士、一級建築士、税理士、グラフィックデザイナー、薬剤師等の職を持つ方で、両日共に7名来校し、仕事をやる上で何が大切か、仕事の苦勞、喜び、やりがいなどを語った。

終了後、講師の話に興味を持った生徒が集まり、講師と生徒の懇談会が開かれた。「仕事に関して興味を持てた」「将来、やりたい職業についている人の具体的な話が聞いて参考になった」という感想が聞けた。実際に働いている人の生の話を聞いた中で、自分の進路や生き方を良く考え、悔いの無い充実した人生を送ってほしいと願います。(取材 本部署員)

学校完全5日制への対応

学校完全5日制の施行に伴い、相模原高校でも授業時数の減少をどのような形でフォローしていくかということを検討しました。その結果、①年間行事の見直し、②月曜日と火曜日の7時間授業、③2学期制の導入により対処していくことになりました。

2学期制は今年で3年目になりますが、定期試験が1回少なくなることで、行事開催時期の大幅な変更など、最初は教員も生徒も戸惑いの色を隠せませんでした。しかし、そこはさすが県相生です。相模原実行委員会も2月から動き始め、例年以上に盛大に開催しています。ただ3年目を迎え、いろいろと検討課題も見えてきました。今後、学習・進路対策・学校行事・部活動などあらゆる面から検証して生徒にとってよりよい高校生活が送れるようにさらに考えています。(総務部)

注意
最近、学校事務職員を騙り、進学先や職業、現住所、携帯電話番号を聞き出す不審電話が頻りにあるようですので十分注意してください。
なお、同窓会では個人情報については、同窓会活動以外には使用しておりませんのでご承知おきください。

住宅・アパートのご相談は...
SEKISUI HOUSE
積水ハウス株式会社
神奈川中央支店
〒243-0018 厚木市中町4-4-13 (浅岡ビル3階)
TEL 046-223-2672
支店長 菊地原 芳憲 (4期生)

日本一社 延喜式内社
蠶養國神社
被服の神様・病氣平癒(特に女性の)
会津若松市蛸巻町2-1 深谷 文子
TEL(0242)37-1166 旧姓 小林 (4期生)

注文住宅・リフォーム・売買・賃貸・管理・不動産全般相談
S 慧ソフィア住販
～分倍河原駅ホーム 正面広告看板募集中～
古賀 康弘 (29期生)
(二級建築士・宅地建物取引主任者)
〒229-0006 神奈川県相模原市淵野辺4-4-11
TEL 042(776)2491(代) FAX 042(776)2475
携帯090(8878)9990 sofia-j@comhome.ne.jp

“古くて新しい東洋医学”
諸君、県相より健壯であれ!
(注診エリア)
相模原・大和・厚木及び隣接エリア
予約制 金曜休診 往診・外来・他
10:00-21:00
鳩川はり灸 営業専用ダイヤル ☎ 070-5544-0636
海老名市上郷1-16-5
県立三川公園P 雨宮 克幸 (3期生)

人生を振り返って

今日は、私は県立相模原高校の一期生の本多利範と申します。その当時、一番の思い出は、当時、先輩もいなくて、それでもバレーボールをやっていたから、グラウンドの整備づくりから始めたのを覚えています。

また体育祭の後、女子校の女の子とのフオークダンスが恥ずかしかった事や、十名の毎年のマラソンが大変だった事、Cクラスというよりエリートクラスに入りましたが勉強が大変だった事など、懐かしい思い出です。

本多 利範 (1期生)



通学は自宅の津久井から片道一時間三十分かけて通っていましたが、あの頃は横浜線の相模原駅からは草原を歩いて学校まで歩いていました。片道三十分くらいかかっていました。いろいろな楽しかった高校生活が思い出されます。

卒業後は明治大学を経て、流通業に身を置き、エリート化していく成長期から成熟期まで実務家として流通の最前線にたつて、様々な経験と学習を重ねて参りました。その中で流通業界No.1のセブンイレブンに二十四年間の長きにわたり現場を携わり、諸々の難解な壁を打ち破ってきました。この間、商品の責任者として、また取締役として

オバレーションやマネージメント・マーチャンダイジングプロセス等を行ってきたり、流通業のノウハウを身に付けてきました。

商品開発で世界中を飛びまわり、これまで、たくさんの方々の人達と友達になり良い勉強になりました。ポルトガルに行われたの缶詰作りに行ったり、またワイン作りをフランスやスペインコレットを作り、ベルギーに行ったり、エジプトをインドネシアにも、世界No.3の流通会社のメトログループとの業務提携でドイツのブラッセルにもよく行きました。又経営者として一九九八年から二〇〇二年までは「COO」として韓国の

セブンイレブンを立ち上げ、四年間で一〇〇店舗から一五〇〇店舗にしました。

その当時、ソウルで「おにぎり」を大ヒットさせましたが、おかげで私も一躍「おにぎりおじさん」として、韓国で知らない人がない有名人になりました。

今はラオックスの社長として、自動車と並んで世界を引っ張っている最先端のデジタル分野の業界に身を置いています。時代に経営を一生懸命行っています。上場会社として、社会に役立つ、二〇〇〇名の社員が幸せになる会社を目指して努力しています。

自動車レースにかける情熱

数々の自動車レースで、メカニック、サーキットエンジニア、監督として活躍し、現在もレースに関わっておられます。野呂さんに、青野原にあるFACTORYでインタビューをしました。

Q1 いつからこの業界に入ったのですか？

A 十九歳の頃(スーパーバームの前)、大学いながら、八王子で友人と自動車の輸入販売会社に入社して、二、三年は、エンジンのチューニングを手伝っていました。二十五歳の時にBMW Wを持っていてお客さんが全損したので、部品を寄せ集めてレース車に改造して、レースに出場したら、全戦全勝で、自信をもった。

Q2 文化系のクラスなのに、メカニックの技術は、どこで勉強したんですか？

A 高校の頃、近くにレース屋があって、帰りに寄っては、エンジンのチューニングを手伝っていました。二十五歳の時にBMW Wを持っていてお客さんが全損したので、部品を寄せ集めてレース車に改造して、レースに出場したら、全戦全勝で、自信をもった。

Q3 メカの技術は独学なんですか？

A そうです。学校で教えていることは、教科書をみれば分かる。人生もそうだけど、教科書に書いてないことを知らなくてはダメだと思ってる。それと人との出会い。まわりにたくさんいる人がいたということ。

Q4 将来の夢は？

A 子供と一緒に、メカニックの楽しさを伝えたい。今は、畑仕事を楽しい。手をかけた作物が成長していくのは楽しい。

野呂さんの記事が載っているオートスポーツや、週刊プレイボーイ等の雑誌をみながらのインタビュでした。根っからの技術屋で、ハンドとサーキットじゃ、一生懸命なおつかない監督さんだろ。だから、その真剣さで、いい人達が集まって、チャンスをできて、がんばってきたんだろうなって感じました。

(取材 本部役員)

野呂 正人 (7期生)



Q1 いつからこの業界に入ったのですか？

A 十九歳の頃(スーパーバームの前)、大学いながら、八王子で友人と自動車の輸入販売会社に入社して、二、三年は、エンジンのチューニングを手伝っていました。二十五歳の時にBMW Wを持っていてお客さんが全損したので、部品を寄せ集めてレース車に改造して、レースに出場したら、全戦全勝で、自信をもった。

Q2 文化系のクラスなのに、メカニックの技術は、どこで勉強したんですか？

A 高校の頃、近くにレース屋があって、帰りに寄っては、エンジンのチューニングを手伝っていました。二十五歳の時にBMW Wを持っていてお客さんが全損したので、部品を寄せ集めてレース車に改造して、レースに出場したら、全戦全勝で、自信をもった。

Q3 メカの技術は独学なんですか？

A そうです。学校で教えていることは、教科書をみれば分かる。人生もそうだけど、教科書に書いてないことを知らなくてはダメだと思ってる。それと人との出会い。まわりにたくさんいる人がいたということ。

Q4 将来の夢は？

A 子供と一緒に、メカニックの楽しさを伝えたい。今は、畑仕事を楽しい。手をかけた作物が成長していくのは楽しい。

野呂さんの記事が載っているオートスポーツや、週刊プレイボーイ等の雑誌をみながらのインタビュでした。根っからの技術屋で、ハンドとサーキットじゃ、一生懸命なおつかない監督さんだろ。だから、その真剣さで、いい人達が集まって、チャンスをできて、がんばってきたんだろうなって感じました。

(取材 本部役員)

卒業生をたずねて

大好きなお茶と共に

私達には次世代に伝えたいお茶の文化があります。それぞれがそれぞれの役割に尽き、ずつと専業主婦として過ごしてこられた私は、子供達が大学に入るのを境に、お茶の資格を取得しました。まず最初に紅茶、そして日本茶のインストラクターというものです。紅茶はごく一部の階層を除いて、日本にその文化が入ってまだ歴史の浅く、おいしい入れ方が正しく理解されていなく、日本紅茶協会が、英国式と学びました。それから日

国際協力の現場から

ベトナムで思うこと

先日十五年ぶりに再会した友人から、なげ今の仕事に就いたのか尋ねられた。高次・大学とバンド一筋だった僕が今ベトナムで国際協力の現場にいます。高次の学生から見たら確かに不思議な姿かもしれない。

大学卒業後に就職したコンピュータソフトの営業マンの仕事に疑問を感じていた九三年、日本大使館の派遣員制度に応募し、南太平洋の某国で援助業務の手伝いをする事になったのが最初の一步だった。当時ODAといえは、フィリピンのマルコス疑惑など、ダイ

たという史実を認識した事は収穫でした。学生時代、苦痛以外の何ものでもなかった世界史も、このように形で入ると何と興味深いと思ってしまう。学習したいと思う年齢は制限がないと、自分の過去に言い訳を作っておりません。現在、毎年行なわれております新宿オゾンでの「大茶会」には何らかの形でお手伝いをし、且座談会までございます。

別所 恵子 (3期生)



長縄 真吾 (22期生)



高層ビルが林立し、道路はバイクの洪水、町は活気に溢れている。しかし環境汚染や交通渋滞など都市問題が深刻化する一方で、貧困の農村が未だ多く存在し、国内格差は広がるばかりだ。枯葉剤の影響を持つ障害児が未だに生まれ続け、その枯

薬剤で全滅した森林も再生の一步を踏み出したばかり。これらの問題をはじめ、医療、環境、市場経済化など様々な面で日本の経験が生かされる分野はまだ多い。JICAは、日本の経験とベトナム側のニーズをつなぎ、必要な技術・ノウハウを提供していく役割を担っている。ベトナムの発展に微力ながら役に立つことができればと折り

様々な趣向をこらし盛大に行われた相翼祭

相翼祭実行委員長 橋本 祥太郎

2005年度相翼祭は体育部門が6月21日に、文化部門が9月18・19日に行われ、無事に成功を収めることができました。今年のテーマは「元氣はつらつっ? オフォース!!」でした。

6月21日に行われた体育部門ですが、ここ数年の体育部門は天候に今一恵まれていませんでしたが、今年度の体育部門は朝から体育



祭日和としか言いようがないほどの快晴でした。そのおかげなのか、開会式から盛り上がり、選手宣誓では盛大な拍手が起きました。午前中の目玉競技である「棒倒し」は熱く、激しい肉弾戦の末、秋組が制しました。特に3年生は最後の短パン族として恥じない戦いぶりでした。午後は「応援の華」が始まりました。各団が長い時間を懸けるだけに大変素晴らしい、各団の個性が見事に「華」として咲きました。



そして最後の競技である「団体抗リレー」では選手全員の興奮がピクに達し、情熱の体育部門が終わりました。

9月18・19日には文化部門が行われました。各学年共に内装・外装だけでなく、劇の脚本・アトラクションの娯楽性・食べ物の味など

もレベルが高く、来場者の方からもお褒めの言葉を頂くことが出来ました。このようにレベルの高い出席をできるのも県内の伝統が成せる技なのでしょう。おかげで、多くの人に文化部門を楽しんでもらえたのではないかと我ながらホッとしています。

自主性を大切に活躍するソフトテニス部

2-A 軟式テニス部 寺島 沙織

こんにちは！ソフトテニス部です。ソフトテニス部は県内の中でもとても古い歴史があり、そのおかげでたくさんOB・OGの先輩方がいらっしゃいます。今年の夏季合宿では大勢の先輩方に来ていただき、

で乗り越えていっています。その絆と自信を糧に、日々練習に励んでいます。ソフトテニス部では、練習の中で常に「ファイブアイト」という声を出しています。これも大切な伝統であると同時に、私達を象徴している声のように感じます。コートから「ファイブアイト」という声が聞こえてくる、早くテニスがしたいという気持ちがより高まってきました。そしてこの声によって励まされ、元気が付けられます。



県内のソフトテニス部は、顧問の先生方やコーチ、そしてOB・OGの先輩方

県北吹奏楽コンクールで銀賞を受賞した吹奏楽部

私たちが吹奏楽部は、一年

生・二十五名、二年生・二十四名、計四十九名で活動しています。大塚先生をはじめ顧問の先生方や、県北三十五期卒業生で指揮を振っていた清水先輩の指導を受け、毎日楽しく一生懸命練習に励んでいます。



七月に行われた県北吹奏楽コンクールでは高校A・Bの2部門に出場しました。A部門では金管楽器のファンファーレが力強く、アルトサックスのソロがとて美しい、ウイリアム作曲「メジャー・パパラ」を、B部門では十人という少ない人数で、ロースト作曲「プスタ」を演

奏し、両部門共に銀賞を受賞しました。途中、壁にぶつかってもありましたが、そのたびに部員全員で話し合っって気持ちを確かめ、基礎練習やパート練習などの成果を発揮し、とても良い演奏ができたと思います。コンクールのあとも文化祭、相模ねぶた祭り、アンサンブルコンテストなどの演奏を成功させるため、日々練習を重ねています。

楽しかった修学旅行

(40期) 16・10・19・22実施

この修学旅行は、とても楽しく美味い旅でした。特に、小樽で食べたました食堂の寿司は1時間も待たされたけど、サイコーに美味しかったです。

1人だけカツ丼食べてたけど(笑)。他にもアイスクリームやカニなど神奈川県で食べるそれとは一味も二味も違うのばかりでした。



向こうの料理は安くてとても美味いので、また行ってみたいと思います。もちろん観光も楽しかったんです。五條郡には「銭形金太郎」に出ている人がいました。ガラス工房やオルゴール館も、皆集中して楽しく作品が

平成17年度 部活動主な成績一覧

部活名	主な成績
バスケットボール	男子 東日本選抜大会出場 地区大会 優勝 県大会 ベスト16 女子 地区大会 準優勝
バレーボール	男子 関東県予選1回戦 地区夏季大会ベスト8 女子 関東県予選 ベスト16 インターハイ予選3回戦 市民戦 2回戦
卓球	地区大会 男子シングル ベスト16 県大会出場 シングル4名 ダブルス1組 市民戦 男子シングル 3位 女子シングル 3位
サッカー	選手権予選 3回戦 インターハイ予選 2回戦 関東大会予選 2回戦
野球	夏選手権 2回戦
陸上競技	関東大会出場 やり投 円盤投 男子2名 女子1名 インターハイ全国大会 円盤投 男子1名 9位
ソフトテニス	男子 関東予選 3回戦 インターハイ予選 5位 女子 関東予選 2回戦 インターハイ予選2回戦
硬式テニス	女子 県新人戦出場 ダブルス1組 シングル2名
ハンドボール	女子 市民戦 3位 地区夏季大会 3位
水泳	県大会400m×ドレー-R 男子8位 女子9位 個人 男子200m平泳ぎ 5位 関東大会出場
剣道	市民戦 男子個人 優勝 女子個人 準優勝
吹奏楽	県北地区コンクール 銀賞

ご退任・ご転任された先生方です。ありがとうございました

- ()内=転任校・教科
- 土屋 博孝 教頭 (退任)
 - 大泉 恭男 先生 (県央地区県政総合センター・国語)
 - 阿川 弘之 先生 (相模田名高校・社会)
 - 水岡 雄次 先生 (津久井高校・数学)
 - 山下 松男 先生 (愛川高校・理科)
 - 高橋 信子 先生 (相模原総合高校・養護)
 - 宮城 茂 先生 (相模田名高校・英語)
 - 三浦 康昭 事務長 (津久井保健福祉事務所・事務)
 - 角田 幸雄 主査 (愛川高校・事務)

新しく県相にご着任された先生方です。どうぞよろしく

- ()内=前任校・教科
- 岩波 栄一 教頭 (津久井高校・理科)
 - 石川 敦 先生 (大和西高校・国語)
 - 松岡 好美 先生 (相模田名高校・国語)
 - 伊藤 秀哉 先生 (相原高校・数学)
 - 川端 啓明 先生 (厚木東高校・理科)
 - 大澤美佐子 先生 (津久井高校・養護)
 - 小松平由美子 先生 (大和西高校・英語)
 - 野田 淳司 先生 (麻溝台高校・英語)
 - 飯塚 孝 事務長 (教育庁管理部経理課)
 - 若林 健 副主幹 (県衛生部医療整備課)

同窓会連絡先不明者名簿

Table with columns for graduation year (卒業年級), member name (会員氏名), old name (旧姓), and address (住所). It lists members from various graduation classes including 51st, 52nd, 53rd, 54th, and 55th years.

同窓会新聞第21号へつづく
同窓会新聞第18号から順次、連絡先不明者を掲載しています。

おわかりの方はお手数ですが、同封のハガキの通信欄に記入し送付してください。

同窓会は平成19年に設立40周年を迎えます

(仮称) 県相同窓会「Anniversary40」に向けて

連絡先 細谷 孝司 (FAX兼用) 042-752-0171
〒229-0034 相模原市共和1-10-6

- 同窓会では、設立40周年記念イベントを行うにあたり、次のような企画を考えています。
●CMの実施 FMさがみにご協力いただき、「2007年に会いましょう」ということを様々な業界で活躍する卒業生にアピールしてもらおう。また、プレイベント及び本イベントの告知を行なう。
●プレイベント 相模大野グリーンホールを使用し、40周年の周知と活動支援要請を目的に、2006年に、卒業生に集ってもらい本イベントの予告を行なう。
●本イベント 市民会館を使用し、式典、記念講演会、記念コンサート、在校生・卒業生(職域・クラブOB等)・PTA他による活動発表等を行なう。口ビーでは開校当時からの活動を年代順に写真等で照会する。また、FMさがみの協力により『まるまる1日県相DAY』と称した生中継を行いONAIRする。
以上のようにできればと思っています。そこで、本イベントのアイデアを広く募集します。手紙またはFAXで気軽にご応募ください。よろしくお願ひします。

大変です

県相同窓会年会費納入(1,000円)のお願い

同窓会員の皆様は、同窓会の活動資金(会報の発行など)がどこから出ているかご存知ですか?毎年卒業生からの入会金と同窓生からの会費と寄付によって賄われています。会報の発送に伴う郵便料金の値上げや会員数の増加など諸経費が増加しています。

今後同窓会の運営が困難になることが予想されますので「年会費¥1000」納入のご協力をぜひお願いいたします。私たちの大切な母校県相を誇る同窓会を卒業生の皆さんの温かい気持ちで助けてください。

会費の他に寄付も受けつけておりますので、合わせて納入していただくとありがたいです。この新聞に同封されている振込用紙を手にとさそく郵便局に足を運んで下さい。よろしくお願いたします。

第27回定期総会の報告

平成16年度事業報告

自平成16年4月1日 至平成17年3月31日

年月日	事業内容	会場	人数
平成16年			
4月26日	第1回役員会	相模原法人会館	8
5月16日	県相同窓会第26回定期総会	県立相模原高等学校	14
8月6日	第2回役員会	相模原法人会館	9
9月3日	第3回役員会	相模原法人会館	10
9月28日	第4回役員会	相模原法人会館	10
10月25日	第5回役員会	相模原法人会館	8
11月9日	第6回役員会	相模原法人会館	10
12月1日	「県相同窓会新聞」第19号発行		
12月17日	第7回役員会	城山町・キャベツ館	10
平成17年			
3月6日	母校第39回卒業証書授与式 第39期生へ同窓会入会記念品を配付	県立相模原高等学校	1

組織部会事業報告

- 同期会、クラス会等連絡費補助金支出先
 - H.16. 9.28 第2回10期F組クラス会(細谷孝司) 8,160円
 - H.17. 3.22 6期生同窓会通信費(原田昌一) 65,620円
- 在校生の部活動補助金支出先
 - ①空手道部関東大会出場 10,000円
女子団体組手の部
(6.12 群馬県前橋市・ぐんま武道館)
 - ②陸上競技部関東大会出場 10,000円
男子槍投げ、男子5000メートル競歩(6.20)
男子円盤投げ(6.21 埼玉県熊谷市)
 - ③陸上競技部日本ジュニア選手権出場 10,000円
男子槍投げ(6.27 兵庫県神戸市)
 - ④水泳部関東大会に出場 10,000円
男子平泳ぎ200メートル(7.4 群馬県前橋市)
 - ⑤陸上競技部全国大会出場 10,000円
男子槍投げ(8.5 島根県出雲市)
 - ⑥マンドリン部全国大会に出場 10,000円
全国高校総合文化祭(8.2 徳島県徳島市)
 - ⑦マンドリン部全国大会垂れ幕作成 21,000円
(県相玄閣上に掲示)
- 会員データ管理
 - ①新会員(38期生)のデータ入力 277件
 - ②住所変更データ入力 208件
 - ③教職員データ入力 138件
 - ④「第18号同窓会新聞」返戻分(住所不明)入力 353件

平成16年度収支決算書

自平成16年4月1日 至平成17年3月31日

【収入の部】			
科目	予算額	決算額	増減士
入会金	1,370,000	1,370,000	0
年会費	350,000	469,000	△119,000
広告料	80,000	70,000	10,000
寄付金	200,000	316,500	△116,500
受取利息	12	10	2
雑収入	0	0	0
前年度繰越金	1,019,748	1,019,748	0
収入合計	3,019,760	3,245,258	△225,498
【支出の部】			
科目	予算額	決算額	増減士
会報発行費	1,800,000	1,318,944	481,056
総会費	50,000	50,000	0
事業活動費	200,000	73,780	126,220
記念品費	240,000	187,200	52,800
渉外費	200,000	162,946	37,054
会議費	40,000	11,950	28,050
名簿管理費	100,000	41,740	58,260
事務費	30,000	5,210	24,790
通信費	30,000	21,231	8,769
40周年事業積立金	200,000	200,000	0
予備費	79,760	0	79,760
雑費	50,000	0	50,000
次期繰越金	0	1,172,257	△1,172,257
支出合計	3,019,760	3,245,258	△225,498

財産目録

普通預金	326,903円
現金	32,854円
郵便振替	812,500円

別途積立金

1.パソコン維持費	393,494円
2.部活動派遣基金	2,542,269円
3.40周年記念事業積立金	2,101,040円

平成16年度同窓会会計を以上のとおりご報告致します。
平成17年3月31日

神奈川県立相模原高等学校同窓会
 会長 佐藤 功岳 ㊞
 副会長 山口 秀夫 ㊞
 常任理事 関根 雪枝 ㊞

監査報告

平成16年4月1日より17年3月31日までの会計及び会計以外の会務の監査を行った結果、平成16年度の同窓会決算は、会計帳簿の記載と合致し、会則に従って同窓会の財産及び収支の状況を正しく示していると認めます。

一方、役員会の会務遂行に関する不正の行為、又は、会則に違反する重大な事実、認められませんでした。

平成17年4月27日

神奈川県立相模原高等学校同窓会
 監査役 出澤 秀二 ㊞
 監査役 清水紳一郎 ㊞

平成17年度事業計画

自平成17年4月1日 至平成18年3月31日

- 1.会議
 - ①総会 年1回(平成17年5月15日)
 - ②役員会 年6回
- 2.新聞の発行
 - 同窓会新聞第20号の発行 年1回(平成17年12月1日)
- 3.名簿の管理
 - ①新入会員(第39期生278名)の登録
 - ②住所等の変更入力
 - ③住所不明会員の調査
- 4.クラス会・同期会の開催促進
 - ①補助金の支給
(一人当たり170円の郵送料を補助)
 - ②同窓会入会記念品の配付(平成18年3月1日)
- 5.学校関係
 - 部活動に対する補助金の支給等

平成17年度予算

自平成17年4月1日 至平成18年3月31日

【収入の部】					
科目	予算額	前年度予算額	増減士	備考	
入会金	1,390,000	1,370,000	20,000	278名×5,000円	
年会費	350,000	350,000	0		
広告料	80,000	80,000	0		
寄付金	200,000	200,000	0		
受取利息	10	12	△2		
雑収入	0	0	0		
前年度繰越金	1,172,257	1,019,748	152,509		
収入合計	3,192,267	3,019,760	172,507		
【支出の部】					
科目	予算額	前年度予算額	増減士	備考	
会報発行費	1,800,000	1,800,000	0		
総会費	50,000	50,000	0		
事業活動費	400,000	200,000	200,000		
記念品費	240,000	240,000	0		
渉外費	200,000	200,000	0		
会議費	40,000	40,000	0		
名簿管理費	100,000	100,000	0		
事務費	30,000	30,000	0		
通信費	30,000	30,000	0		
40周年事業積立金	200,000	200,000	0		
予備費	52,267	79,760	△27,493		
雑費	50,000	50,000	0		
次期繰越金	0	0	0		
支出合計	3,192,267	3,019,760	172,507		

寄付をいただいた方々

(敬称略)

金額	氏名(旧姓)	期	クラス	金額	氏名(旧姓)	期	クラス	金額	氏名(旧姓)	期	クラス	金額	氏名(旧姓)	期	クラス	
10,000	神部 宣省	3	E	4,000	本島 美晴(徳田)	10	F	2,000	天内 昌博	17	B	2,000	河井 哲也	16	C	
	長田 敬幸	10	F		飯塚万里代(田中)	4	B		柿澤 輝昌	9	B		清本美栄子	12	C	
	宮崎 麻男	10	F		天野 志保(高橋)	19	B		小川 和江	35	E		金子 和英	25	B	
	山本邦裕・博子(徳島)	2F	4D		原 裕樹	16	G		小川 清和	5	A		森田 勝美	7	E	
9,000	賀山 高	10	F	3,000	山下 順子(野中)	28	C		馬場 良夫	2	D		高橋 道子(江崎)	1	F	
	関口佐恵子(内田)	9	B		池田 直隆	17	G		山口 幸男	7	G		仲田 武則	6	E	
	三宅奈緒子(俣田)	27	E		磯田 菊生	18	H		和田 一雄	5	A		吉水 哲哉	12	D	
5,000	大原昭博・龍崎(白田)	21	F・B		中島 健雄	4	G		田中 博子(伊藤)	17	I		馬場 良夫	2	D	
	藤田和宏・七原(高橋)	29	G・D		小谷田 聡	26	E		大谷真由美(山田)	1	B		小湊 秀男	7	F	
	染宮 敏夫	2	F		青山八重子(三橋)	4	B		増田恵里香	34	A		左藤 和巳	30	A	
	川上真理子	20	B		安達 正巳	16	D・B		井上 成子	17	D		佐藤 季生	1	A	
4,000	中村 直美(宮崎)	10	F		匿名	29	E		高橋 哲	3	D		佐藤 悦子	1	B	
	三澤 孝道	1	B		小林はるみ(小林)	5	D		帯津 幸平(山崎)	3	G		佐藤謙太郎	28	A	
	九嶋 正	1	D		匿名	5	D		大前まゆみ(山崎)	12	E		佐藤和佳子	31	B	
	久保田一夫	3	E		鍋田 茂子(賀山)	9	H		日下部桂子	20	A		佐藤 茂生	36	C	
	磯崎 元臣	17	D		井上 孝夫	6	G		吉原 裕子(徳内)	19	E		重松美奈子	30	B	
	佐藤 功岳	1	B		小室美代子(亀田)	5	G		手塚 敏子(徳内)	9	C		小林 正憲	33	D	
	中島 道夫	6	B		岡本 幸二	3	A		倉地 哲郎	3	C		菊地 康子	36	A	
	篠崎 功	5	E		小宮山光司	18	C		長野 清志	1	E		須之内有子(石井)	5	F	
	小林 理絵(植原)	30	A		藤野 秀子(河本)	5	I		佐藤 和巳	30	A		納谷 慎一	10	D	
	松澤 重行	5	E		八太 秀男	21	C		山口 義丈	10	D		東山日出雄	1	F	
	石原美智子	10	B		浅沼 由紀(山崎)	12	A		遠山 正紀	3	E		宮崎 亨	8	F	
	渋谷 彰	1	D	2,000	松澤 重行	5	E		坪井 茂治	1	C		長澤 師郎	36	A	
													1,000	鳥谷部裕子(佐藤)	12	A
														石尾 夏雄	35	G
														西尾 久子(小嶋)	26	B
														杉本紀美江(吉田)	1	D
														佐藤 紀子(石井)	8	H
														小野 久子(小嶋)	6	C
														関 博	13	H
														関 浩	14	E
														増村 浩代	27	E
														中島 美明	21	I
														黒谷 一郎	9	F
														角田 光浩	6	G
														匿名	8	I
														永井 和子(原)	10	A
														福田 智影	4	G
														若海 博樹	19	E
														桑原千雅子	29	H
														須之内有子(石井)	18	G
														坂本 俊彦	16	D
														坂本 俊彦	35	C
														榎本 俊彦	11	C
														馬場 宏幸	37	D

御協力ありがとうございました。

(16.41~17.331)

第5回野球部OB会

広報担当 伊東 圭祐 (38期)

三年に一度行われる県野球部OB会が、6月11日にベルグイ相模原・真珠の間にてOB・OG75名参加のもと盛大に開催された。木下泰雄副会長の開会の言葉に始まり、佐藤会長からの挨拶、続いて昭和60年迄の16年間顧問・部長としてご指導いただいた植松先生から、当時の部員であった新監督の野田先生へ「新たな県野球部を作っていく

つて欲しい」とエールが送られた。新監督からは、「母校というものはいいものだと思いつつも、いい意味でプレッシャーを感じている。前監督阿川先生の、全員で全力で「全力疾走」をこれからも続け、更に県野球部を発展させていきたい。必ず球場で校歌を歌うので応援をお願いします。」との夏の大会に向けての意気込みが語られた。

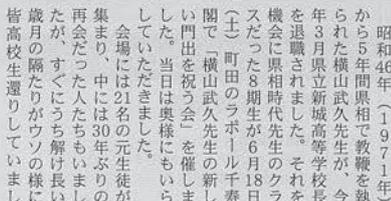
植松先生、野田先生、花東・記念品の贈呈が行われた後、3期木下英雄さんの音頭で乾杯。そしてOBのみ事務所)10期鶴島さんの名司会により、1期から39期迄順に自己紹介と近況報告が行われ、各年代ごとの思い出話に花を咲かせた。最後に全員で校歌を熱唱して閉会した。



会員のひろば

横山先生の新しい門出を祝う会

青柳 哲也 (8期)



昭和46年(1971年)から5年間県中で教鞭を執られた横山武久先生が、今年3月県立新城高等学校長を退職されました。それを機会に県相模時代先生のクラスだった8期生が6月18日(土)町田のラポール千寿園で「横山武久先生の新しい門出を祝う会」を催しました。当日は奥様にもいらしていただきました。

先生も還暦を迎えられたとは思えない若さで、率先して私たちにお酌して回すなど、一人一人に声をかけ談笑されていました。それぞれの近況報告に聞き入り、あるいは高校生当時の思い出話に爆笑し、あつたと言いつつ、先生が、そんな思い出話からは先生への敬意と感謝が溢れていました。花東と記念品の贈呈の後、先生から心温まるコメントをいただきました。皆様を正しく聞き入っています。

陸上競技部OB会

参加者が集まり最初から最後まで話の尽きぬ会となりました。

*日時：平成17年3月12日
*場所：JR相模原駅南口
《教壇酒後》
毎年、実施している陸上競技部OB会ですが、ここ数年は学生中心の会になっていました。しかしOB会も最近の後輩たちの活躍の様子が盛んに行えたら、ということでも企画を進めました。

お名前がわかっていない範囲でも300名を超えるので準備の段階で連絡先の把握には大変苦労しました。そのようなかで当日は16期から38期まで60名ほどの

先生・乙幡先生・中村先生、前顧問の善田先生も参加していただくことができました。会の終わりに17期の江藤先生からOB会の組織としての発足が報告され、卒業生でもある中村先生から現役選手たちがトラックにフィールドに更なる活躍が期待されることをお聞きしました。店を出てから、写真を撮るのも忘れて盛り上がり



棋井裕起 (37期)

いたことに気づき、慌てて店先での撮影となり、慌てても大賑わいとなりました。そして2005年の県相模陸上競技部は円盤投、やり投げ、砲台、新人戦で出場を果たし、新人戦で活躍はもとより110mハードルでは県大会優勝という活躍を見せつけてくれました。また顧問に川端先生も加わり4名の先生方の下で練習に励んでいるそうです。今回は平成18年3月を予定しています。多くの方に参加していただけることを楽しみにしています。



6期会学年同窓会

原田 昌一

第2回県相6期会学年同窓会が2005年3月12日に相模原市民会館で行われました。5年ぶりという時間でも非常に短く感じられ幕を閉じました。その後、2次会、3次会に行く者ありで、楽しい一日を過ごすことができました。

なつかしいクラスの友だち、汗と涙で過ごしたクラブ、ほのかな思い出で見つめた先輩。私たちが母校県相には様々な思い出がどよどよとあります。学年同窓会・クラス同窓会・クラブ等のOB会の開催を私たちが県相同窓会がお手伝いいたします。通信費として1名あたり170円を補助しています。卒業1年目のクラス会を開催される場合には、特別補助金も出しています。なつかしい彼や彼女に再会してみたりして、ぜひ楽しい同窓会を開いてください。

近況報告

- ハガキの通信欄から同窓生の近況を掲載しております。
- 同窓会紙ありがとうございます。今日子は、スイス人と結婚し、日本を離れて10年以上です。毎年子供をつれて里帰ります。海外がいつも忙しく、皆さんにお会い出来ないようです。チューリッヒ空港のどこか(売店)で働いているのですが、日本の方によくお会いするそうです。(母親より) 15期(3B) 木村今日子(モーク)
- 現在は霊園の開発等の仕事についております。 16期(3A) 木原慎二
- 卒業後、美容師となり、海外にて7年修行をして現在、岐阜県にて2店舗を展開する美容室オーナーとなりました。当時、学年主任だった吉田先生には大変お世話になりました。ぜひお会いしてご報告したいと存じます。 18期(3D) 吉田敏明(桑原)
- いちょう医学博士として他国の博士と遺伝子治療で心臓の手術をしないで自身の心細胞の活性化で治すを最終目的とする研究をしています。 18期(3H) 磯田菊生
- 横浜市港南区から実家の近くへと町田に居をかまえることになりました。卒業して「20年」もたったのか...と、楽しかった県相時代を思う事が増えました。同窓会の新聞、とても充実した内容でじっくりと拝読しました。 19期(3H) 天野志保(高橋)
- 平成の大合併により、安芸高田市となりました。 20期(3H) 小笠原洋子(奥野)
- 現在メキシコに在住しております。連絡先を福岡の実家にしますのでよろしくをお願いします。 21期(3D) 和田加恵(益田)
- 高校時代が懐かしく思い出されました。元気になっています。 21期(3D) 門野光生
- 去年(平成14年)結婚し、八王子市に転居しました。県相時代の友達とは今でも時々会います。心を許せるいい仲間です。ここ数年の間に結婚が続き、またこれからが楽しみです。息子が1才になりました。奇声を発しながら、眺め回っています。 25期(3B) 金子和英
- 現在3歳になった女兒を育てつつ働いています。 26期(3D) 藤波実穂子(田邊)
- 会報が届く高校時代をなつかしく思い出します。いつもありがとうございます。卒業して10年がたち、現在は1児の母となっています。娘は1才になり、かわい盛り。このかわいさがずっと続けばいいなあと思うこの頃です。 28期(3C) 山下順子(野中)
- ※近況を会報に載せることがありますのでご承知おきください。

同窓会を開こう!

なつかしいクラスの友だち、汗と涙で過ごしたクラブ、ほのかな思い出で見つめた先輩。私たちが母校県相には様々な思い出がどよどよとあります。学年同窓会・クラス同窓会・クラブ等のOB会の開催を私たちが県相同窓会がお手伝いいたします。通信費として1名あたり170円を補助しています。卒業1年目のクラス会を開催される場合には、特別補助金も出しています。なつかしい彼や彼女に再会してみたりして、ぜひ楽しい同窓会を開いてください。

広告掲載募集のお願い

現在、県相同窓会活動予算は、毎年の卒業生からの入会金と、年会費、有志の方々からの寄付に依存しており、かなり苦しいのが実状です。そこで、再度になりますが皆さんの広告をお願いする次第です。何卒よろしくお願います。

連絡先 **山口 秀夫**
〒229-1104 相模原市東橋本3-20-15
TEL 042-853-6675
広告料 1万円

お世話になっています

毎年、新聞の記事提供等同窓会活動については、校内理事である宮崎先生・鶴田先生・中村先生・野田先生をはじめ、現職の多くの先生方及び事務の方々には大変お世話になっております。誠にありがとうございます。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

20期卒業生の皆さんへ：同窓会開催のお知らせ

下記の日に「20期20周年記念同窓会」を開催いたします。皆さんの御参加を心からお待ちしております。また、下記URLにて、20期生対象のホームページ(HP)を開設しましたので、是非ご覧になってください。なお、現住所不明の方が多数おりますので、現在連絡の取れる20期生がいっしょにいましたら、この内容をお知らせいただくか、事務局までご一報いただければ幸いです。

〈同窓会開催日時〉 ★第1部「懐かしの授業風景」 *会場：県立相模原高校
2006年8月12日(土) *時間：13時～15時

★第2部「懇親会」 *会場：町田「ホテル・ラポール千寿園」
*受付：16時30分～
*懇親会：17時～20時
URL: <http://team240.com/kensou/>

20期同窓会事務局 20期3H 西尾里志
TEL&FAX 048-987-5585
E-mail pet24h@yahoo.co.jp

株) 栄文舎印刷所

本社 〒220-0207 神奈川県久保町545番地
TEL 042-784-1185 FAX 042-784-8637
相模原支店 〒229-1101 神奈川県相模原市相模2丁目12番1号
TEL 042-772-2750 FAX 042-772-2762

プティック FUSA

社長 清水紳一郎 (1期生)

営業時間 月～土 10:00～19:00
日 10:00～18:00
相模大野3-16-5三枝ビル1F
相模大野下車伊勢丹に向かって進み2分左隣
TEL: 042-749-3911
この新聞持参の方一品2割引します。

私達と一緒に働きませんか?

☆獣医師募集中心☆
獣医学部在学のぜひ一度病院見学に行ってください

オリバー動物病院

院長 西尾 里志 (20期生)
カルルとカレオンのプリーダ

〒343-0843 埼玉県越谷市蒲生菫町18-20
電話 048-987-5585 E-mail pet24h@yahoo.co.jp
Blog <http://animalprotection.dip.jp>

「生きる」を創る.Aflac

がん保険も医療保険も、新契約件数業界No.1のアフラックは介護保険のバイオニアでもあります。個人年金・子どもの保険・定期保険・終身保険etc
アメリカンファミリー生命保険会社募集代理店

二級建築士 **荒川 百合子** (岡崎) 4期生
福祉社環境コーディネーター

〒229-0028 相模原市並木4-9-13
TEL/FAX 042-769-2240